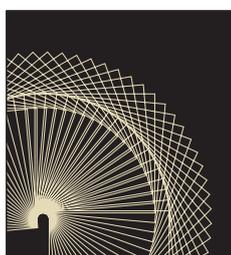




「ふとしたことから、税への探究心が芽生えました。今、その知識を生かしてクライアントのお役に立てているので、税理士を志して良かったと心から思っています」

対談記事 ▶▶ 064p



日野一義税理士事務所

税理士

日野 一義

学生時代にアルバイトの給与明細を見て、「当たり前のようにかかる税金の仕組みはどうなっているんだろう」という疑問を抱いたことがきっかけで、税理士を志すことになった「日野一義税理士事務所」の日野所長。その探究心は今なお衰えることはなく、常に最新の知識を学び続けることで多くの経営者を側で支えている。「知らないから制度に従う、というのはもったいない。そういう方にこそ、私の知識を駆使して最適なお提案をしたいんです」。誰よりも真っ直ぐ税と向き合う所長は、この先も事業成長の要としての役目を果たしていく。



日野一義税理士事務所
税理士

日野 一義

宮城県石巻市出身。学生時代のアルバイトがきっかけで税の仕組みに興味を持ち、税理士を志す。税理士事務所勤務を経て、30歳のときに資格を取得し、「日野一義税理士事務所」を設立。現在は、ネットワークの良さと聞き上手な人柄を強みに幅広い業種の経営者をサポートしつつ、東日本大震災の復興支援活動にも力を注いでいる。

税制度への深い知見を以て経営をサポート 復興支援にも携わる心温かな税理士事務所

神奈川県を拠点に企業の税務・財務回りを幅広く支えている「日野一義税理士事務所」。所長の日野氏は、若さを生かしたネットワークを武器に顧客と信頼関係を築きつつ、地元である宮城県の復興支援にも力を注ぐ。人情味豊かな同氏の信念に、俳優の宍戸開さんが迫った。

アルバイト先での疑問がきっかけ

宍戸 2013年に設立された「日野一義税理士事務所」さん。日野所長が独立に至るきっかけから教えてください。

日野 学生時代、私はテーマパークでアルバイトをしていました。あるとき、給与明細の「所得税」の項目に目が留まって。当たり前のようにかかっている税金が、どのような仕組みになっているのか興味を抱いたんです。日に日に「もっと知りたい」という探究心が強くなり、それがきっかけで税理士を志しました。

宍戸 学生の頃から税の仕組みに興味を抱かれるとは、着眼点がすごいですね。

日野 大学では経済を専攻していたため、素養はあったのかもしれないですね。

大学と並行して専門学校にも通い、卒業後は税理士事務所に入って働きながら勉強を続け、挑戦7年目で税理士の資格を取得することができました。その間、ずっと「自分が代表となって、自由が利く環境で理想のサービスを追求したい」という思いを抱いていたので、すぐに独立をして当事務所を立ち上げたんです。

宍戸 ずっと目指されてきた税理士になられてみて、手応えはいかがでしたか？

日野 税についての知識を日々学び続け、それをお客様のお役に立てることで喜んでいただくことが、この仕事の根本です。イメージした通り、自分にとって理想の職業だと感じましたね。独立直後は、マンションの一室からのスタートでした。ありがたいことに、前職から引き



続きお付き合いをしてくださるお客様も多かったため、順調に経営を軌道に乗せることができました。2018年に、現在の事務所へ移転することができました。スタッフも10人体制にまで増え、ここからさらにサービス内容を拡大するべく環境を整えているところです。

若さを武器に電子化にも対応

宍戸 現在は、具体的にどのような依頼を受けていらっしゃるのですか？

日野 当事務所では、記帳代行や会計監査といった会計業務コンサルティング、助成金・補助金の申請や経営計画策定支援などの財務コンサルティング、決算申告や節税といった税務コンサルティングなど、企業経営を多角的にサポートするサービスを展開しています。60代以上が多い税理士業界の中で、30代の若手であることを生かし、お客様一人ひとりと親身に向き合うネットワークの軽さはもちろん、SNS上でのご相談やクラウド会計ソフトにも対応しているところが、大きな強みです。

宍戸 それは頼もしい。若手起業家の方などは、年配の税理士の方にいろいろと指導されることに抵抗がある方もいるでしょう。同年代で同じ目線からサポートしてくださる所長のような方の存在は、きっと心強いと思います。

日野 そう言っていただけると嬉しいですね。実際、お客様は若い会社の経営者

様であることが多く、中にはYouTuberなど、最近勢いを増している業界で活躍されている方もいらっしゃいます。そうした方々のお力になれるよう、私は常に最新の税知識を身に付け、お客様に寄り添いながらお話を聞く姿勢を大切にしています。要所では、こちらから最適なお提案ができるよう心がけているんです。

宍戸 素晴らしいご姿勢だと思います。それだけ経営者の方と強固な信頼関係を築いていらっしゃる、新しいお客様を紹介されることも多いのでは？

日野 宍戸さんのおっしゃるとおりです。嬉しいことに、現在は新規のお客様の9割が、既存のお客様からのご紹介になっています。通常、初めてお客様とお会いするときには、心を開いてお話ししていただくためにも一から信頼を築く必要がありますよね。しかし、ご紹介のお客様はあらかじめ私のことを良く知ってくださっています。そのため、スムーズに話を進めることができますし、本当にありがたい限りです。

被災地の復興支援にも尽力

宍戸 ところで所長は、東日本大震災の復興支援にも尽力されているとか。

日野 はい。私自身が宮城県石巻市出身ということもあって、震災直後には泥かきなどのボランティア活動にも積極的に参加し、今でも月に1度は被災地を訪れていますよ。その中で、地元のNPO法人や一般社団法人、公益法人の方ともお付き合いがありまして。少しでもお力になりたいという思いで、税理士としてのサービスも提供しているんです。

宍戸 積極的に復興支援に取り組んでいらっしゃるお姿には、感銘を受けました。人情味が溢れる所長のもとには、多くの依頼が舞い込んできそうですね。

日野 今、事務所の席にまだ余裕がある状態なので、これからもどんどん人員を増やして、お客様のためにフル回転できる体制を整えていきたいです。また、ゆくゆくは地元にも事務所を開設して、2拠点体制で動いていくことも検討しています。規模を拡大しながらも、社員一人ひとりの負担を軽減して、皆に利益を還元できるように、組織の基盤をしっかり固めていくつもりです。

宍戸 最後に、この先に出会われるお客様へメッセージをお願いします。

日野 税金は、知らなければただ制度に従うしかありません。ですが、知識さえあれば、さまざまな対策を講じられるものです。そのためのお力添えになればと思いますので、少しでもお悩みの際には、ぜひ一度当事務所にご相談ください。

Guest Comment>>

宍戸 開 (俳優)

「税理士になって本当に良かった」と笑顔で語ってくださった日野所長。お話の端々から、お仕事を楽しみながらも真摯に向き合っている様子が伝わってきて、自分の税金回りもこういう方をお願いしたいという気持ちになりました。生き生きとした所長の姿を見て元気をもらう経営者の方は多いと思います。ぜひ今後も、多くの起業家を導いていってください。

